

3年間をふりかえって

-3年学年PTAの皆さまより-

ありがとう!

山田 枝里佳 さん(3学年PTA)

2年目から会長(盛り上げ隊長)として参加。みんなの助けで大盛況の学園祭。

学年Pに入ったことで、先生たちに覚えてもらえて話をしやすく、学園祭や父母懇で他学年の親御さんとも交流でき、いろいろな話をすることができました。

2年目、3年目と新メンバーも入り、役員会や飲み会で仲良くなって最後の年には、役員会に行けばみんなに会えると楽しみになりつつ、これで最後なのだと思ったりもしました。親として学校での子どもの様子がより知れたり、私個人としても楽しめた3年間でした。関わったみなさんに感謝しています。本当にありがとうございました!



出会いに感謝

福岡 博子 さん(3学年PTA)

娘の入学式の日、流れから受ける事になったPTAでしたが、やるからには私も娘と一緒に高校3年間を楽しもう!と活動させていただきました。仕事をしている為、参加出来る日に限りでしたが、学園祭でのうどん作りやオータムフェスでの合唱など学生時代に戻った気分をたくさん味わえました。PTAの皆さんや先生方と学校生活や進路について情報を交換出来た事もとても有り難かったです。何より娘と学校の話題を共有する事ができたのが本当に良かったです。

娘共々素敵な仲間恵まれ充実の3年間を過ごす事ができました。出会えた皆さまに感謝です。ありがとうございました!

出会いと成長の3年間

宮本 若恵 さん(3学年PTA)

娘の私立高校入学は、私にとって未知のものでした。思いがけずPTA活動に参加することになり、引き受けたものの大丈夫かな...と思ったことを思い出します。慣れない高校生活にあっていう間に順応し、友達とおしゃべりを楽しんでいる娘の様子を感じながら、私も一緒に成長できた3年間でした。

特に印象に残っていることは、学校へ行く度に見かけた明るい安学生たちの姿です。部活や勉強を頑張っている様子、体育館や教室から漏れ聞こえてくるかけ声や音楽とともに、たくさんの笑顔を見ることができました。その笑顔をもっと見たい!一人でも多くの安学生に喜んでほしい!PTA活動は保護者のそんな共通の思いがあったからこそ団結し、アイデアを出しあいながら、私も楽しく参加することができました。

多くの出会いとさまざまな経験ができた実りある3年間でした。先生方をはじめ、執行部の皆さま、学校PTA学年PTAの皆さま、本当にありがとうございました。



学園祭



オータム
フェス



一日研修



「触れ合い」



PTA副会長

大谷 理早

2年前に娘が卒業したのと入れ替わりに、今度は息子が入学し、2度目のPTA活動に携わらせていただけた事となりました。娘の時と違うのは、コロナ禍によって制限されていた事が全て再開できるようになり、活気溢れる学校生活が送れるようになった事。

この1年、PTA1日研修、学園祭、部活動の応援、高校生フェスなど、さまざまな場面でPTAの皆さんや生徒の皆さん、先生方と沢山関わらせていただきました。そこで助け合い支え合いながら活動していく中で、改めて人と人との触れ合いの大切さを感じました。また活動を再開できるようになった今、温めていた想いを行動に移せるという事。そして、その行動を楽しめるという事。それらとても有難く幸せな事だと感じました。

最後になりましたが、本年度もPTA活動にご協力いただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

3年間の PTA活動 思い出トーク

お子さんとともに、
安城学園高等学校で活動されてきた
PTA役員の皆さん。
生徒と同じようにPTAも「卒業」を迎えます。
この3年間を振り返り、さまざまな思い出や
感想を語っていただきました。



参加メンバー

会 長 松田 恵さん	書 記 鈴木 英子さん
副会長 新本 和恵さん	広 報 天野 真姫さん
監 査 稲垣 佳子さん	幹 事 神谷 美穂さん
	幹 事 矢吹 絹代さん



3年間のPTA活動を振り返り、楽しかったこと、 苦しかったことなど感想をお願いします。

松田 会長として最初に「みんな楽しもうね」と言いましたが、自分が一番楽しんでいたと思います。困ったときには副会長の2人が助言してくれたり、役員の間で意見を出し合える関係も良かった。ちょっとした“事件”が起きても乗り越えて、すべてが正しい方向に向かったと思っています。



松田 恵さん

新本 役員の皆さんと仲良く過ごすことができました。役員をやる、やらないで迷いましたが、そのとき「やる!」って選択したことが、何より良かったことだと思います。

稲垣 私も役員を引き受けるか、引き受けないかで悩みました。でもやってみたら本当に楽しかったです。苦しかったことは特にありません。



稲垣 佳子さん

鈴木 陸上やマーチングなど、クラブの試合を見るだけでなく応援できたことが良い思い出です。仲間と存分にPTA活動を楽しむことができました。

天野 会長のパワーがすごくて、でも任せるところは任せてくださって、本当にやりがいを感じた1年でした。この年齢になっているいろいろな人と知り合い、尊敬できる人を見つけられました。

神谷 パワフルで明るい会長をはじめ、素敵な仲間と出会えたことに感謝します。今まで普通っていうことを好んで生きてきた私にとって、新鮮で楽しい日々でした。



神谷 美穂さん

矢吹 子どもの部活の送迎があり、PTA役員になるのは難しかったのですが、先生から「無理のない程度でいいです」と言われて引き受けました。役員の皆さんにも「できる時だけでいいから」って言っていただき、気持ちよく活動できました。

お子さんが安城学園高等学校に入学して、どのような感想をお持ちですか？

松田 自分中心のタイプだった息子が、3年生の球技大会で、試合に出るメンバーを勝つために他の生徒に譲ったそうなんです。そんな話ひとつとっても、この3年間で先生や先輩や仲間との交流を通じて成長したんだと思いました。

新本 安城学園には3人お世話になっています。上の2人が今24歳、22歳なんです。卒業した後も同級生との付き合いが続いていて、しかもその友人の親や家族とも仲良し。一生の友だちと出会える場所なんだと思います。



新本 和恵さん

稲垣 うちの子はあまり学校のことを話さないんですが、皆さんの話を聞いて、いい学校を選んで良かったとつくづく思いました。

鈴木 息子は自分を前に出していくタイプではなかったのが、安城学園に入学してからは、野球部でもクラスでも積極性が出てきました。先生が生徒の話をよく聞いていただける環境があるからこそだと思います。



鈴木 英子さん

天野 1、2年生の頃の娘はコミュニケーションが苦手な印象でしたが、進路で悩んでから変わりました。先生や友だちを頼ったり、相談しながら乗り越えていく様子を見て、「困ってるから助けてください」と言える子になったんだと思いました。

神谷 娘はずっと自分を出せない子だったんですよ。それが3年生で代議員になり、クラスをまとめる立場になったことで「私はこういうことが好きだったんだ」と、新たな気づきや自信が芽生えたようです。変わったな、成長したなと感じます。

矢吹 中学の頃、娘は将来やりたい夢もありましたが、ピアノが弾けることが有利になる道もあるから、とりあえず高校に行ってから決めれば?と安城学園を進めました。結果的には良い進路につながり、部活動にも励んで充実した3年間になりました。ありがとうございました。



矢吹 絹代さん

最後に1、2年生の保護者の皆さんに、卒業するPTA役員としてメッセージをお願いします。

松田 絶対にやったほうがいい!やらなきゃ損!なんならもう1年やってもいいぐらいですね。ありがとうございました。

新本 みんなと一緒にご飯やお茶したり、飲み会にも参加して横のつながりができ、楽しい日々になりますよ。

稲垣 やらうかなと迷っている人は、ぜひ参加してください。

鈴木 やってみると楽しいことが多いところなので、どんどんチャレンジしているいる参加した方が自分の経験にもなり、友だちも増えます。積極的に参加することをおすすめします。

天野 一日研修は本当に遠足みたい。普段の友達じゃない学校のお母さんたちというんな話ができ、おすすめです。



天野 真姫さん

矢吹 参加できる範囲で参加すればいいと思います。私たち保護者が先生や生徒と一緒に楽しむことって、PTAでないとなかなか味わえませんから。